

特集

痛みのマネジメント Up To Date

編集：鴨川 郁子，白井 優子

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| ● 特集にあたって | 鴨川 郁子，白井 優子 237 |
| ● 「痛み」とは？ | 上原 優子，田上 恵太 238 |
| ● 痛みのアセスメント ～ケアにつなげていくために～ | 水野 俊美 245 |
| ● がんの痛みの治療①神経ブロック・脊髄鎮痛法 | 松本 禎久 250 |
| ● がんの痛みの治療②オピオイドによる薬物療法 | 柴田 直樹 254 |
| ● がんの痛みの治療③オピオイド以外の薬物療法 | 五十嵐隆志 262 |
| ● がんの痛みの治療④骨転移による疼痛緩和のための緩和的放射線療法 | 阿武 和 267 |
| ● 事例①オピオイド導入と副作用ケア | 岸 達也 272 |
| ● 事例②オピオイド投与経路の変更とケア | 飯田 郁実 277 |
| ● 事例③骨転移の緩和照射とケア | 村田 愛 284 |
| ● がん患者のオピオイド依存と偽依存，ケミカルコーピング | 佐伯 吉規 288 |

特典

過去の記事（電子版）が閲覧できます
雑誌『がん看護』28巻4号（2023年）特集

私の看護はこれでいいの？

～若手看護師が苦慮する症状マネジメントのコツ～

編集：水主いづみ，鶴田 清子

・右のQRコードまたは下記URLより閲覧できます。

URL：https://nankodo.box.com/s/ophwomhxkmiruyak5e1oly23ycz0k3q3

*クラウドストレージサービス「Box」を利用しています。ログインせずに閲覧が可能です。

・本特典の配信期間は、本号発行日より5年間を目途とします。ただし、その期間内でも配信を停止する可能性があります。

・本特典の閲覧権は本号の購読者に与えられるものです。第三者へQRコードまたはURLを開示・提供することを禁止します。なお、図書館等でのご利用にかかわる指針は弊社ホームページ（弊社著作物の利用について https://www.nankodo.co.jp/pages/crp.aspx）からご確認ください。



▼ My Favorite Medicine!! 【44】

フルオロウラシル (5-FU)

菅野かおり 293

▼リレーエッセイ●がん看護 CNS 巻き込む力を発揮中！～複雑で多様化する実践に挑む！～

【3 患者の QOL 維持・向上を目指し多職種を巻き込む②】

チーム医療推進に向けた取り組みに焦点をあてて

～違いからはじめる ACP チーム医療の取り組み～

佐久間博子 296

▼ガイドラインを読み解いて活かす！ がん患者の精神・心理ケア【5】

気持ちのつらさを抱えたがん患者と家族への多職種による介入のポイント

～「がん患者における気持ちのつらさガイドライン 2024 年版」を読み解く～ 浅海くるみ、梅澤 志乃 298

▼がん看護の“今”を変える，生成 AI という味方【新連載】

生成 AI の正体は何か

浅野 耕太 303

▼壁を越えた先へ！ チーム医療の実践力【4】

緩和ケアのがん看護専門看護師（調整担当の看護師）の立場からみるチーム医療

～院内外チームが連携した退院支援～

藤原 紀子 309

▼がん薬物療法看護の What's Trending！ Past ⇄ Current ⇄ Future【36】

新規に承認されたがん薬物療法薬 in 2025 ～薬の特徴を知って必要な看護支援を考える～

菅野かおり 315

▼ HERE WITH YOU ～言葉で紡ぐマギーズ東京の日々～【2】

“ささえる”と“ささえられる”の循環が起きる場所

小園香奈子 325

造血幹細胞移植を受けた知的障害をもつ白血病患者への合理的配慮に基づいた看護

大社 理奈 330

BOOK みんなで取り組む社会的緩和ケア

～お金がない・身寄りがいない・介護できない患者を支えるための本～

〈評者〉賢見 卓也 337

INFORMATION 学会・イベント情報 338／バックナンバーのご案内 339／次号予告 341



グッズは現在制作中！
乞うご期待ください！

Web読者アンケートに答えて

南江堂オリジナルグッズ
プレゼントキャンペーン

ご協力
お願いいたします



皆さまの、雑誌『がん看護』に対するご意見、ご要望をお聞かせください。
皆さまからのご意見を大切に、よりよい誌面をつくってまいります。

URL : <https://forms.gle/9VuxM4sTvg3RuWj3A>

アンケート画面へはこちらからもアクセスできます→

